学生共催イベント「おしゃべり Café」を開催しました

1 月 29 日（水）、平沼 慧大さん（法学部 4 年）、古市 純平さん（教育学部 4 年）と共に「おしゃべり Café」を開催しました。日本人学生 10 名、留学生 1 名、教員 2 名の計 14 名が参加しました。

今年 3 月に卒業を控えた平沼さんと古市さんが中心となり、グローバル・カフェで過ごした時間を振り返りながら、学生時代に挑戦してよかったこと、後悔していることなど、自身の体験談を紹介しました。実は二人が入学した当時、パンデミックの影響でグローバル・カフェは閉室中でした。グローバル・カフェでの言語授業、イベントが徐々に増え始めころ、当時大学 2 年だった平沼さんは、何気なく立ち寄ったグローバル・カフェで得たフランス出身と台湾出身の男子留学生との出会いが大学生活のハイライトとなったと話しました。互いの家を行き来し合い、朝まで語り合う日々を過ごすうちに、英語力だけでなくコミュニケーション力が格段に上達した、彼らが母国に帰って 1 年以上になるが、いまだに連絡を取り合う仲であると付け加えました。

香川大学ジャズ研究会に所属している古市さんは、カフェのような雰囲気でゆったり談話をしてもらえれば、とお勧めの音楽を流しながら、参加者へコーヒーを振舞いました。たくさんの出会いをくれたグローバル・カフェに恩返しをしたい、一期一会、これからも出会いを大切にしてほしいと、後輩たちにエールをおくりました。

古市さんが設営した暖色系の照明に包まれた会場で、参加者同士、それぞれ今後の抱負や思い出話などに花を咲かせていた様子でした。グローバル・カフェ一同、卒業生、在校生の皆さんにこれからも素敵な出会いがあることを願っています。